

「2021年度 事業計画に基づく長野エリアの取り組み」

2022年1月 管理者勉強会

取り組み（1）「多職種の間により効果的なリハビリを」

取り組み事業所名：デイサービスセンター グレイスフル岡谷

具体的な取り組み方法・進捗状況：

- ・身体機能ではなく、生活動作を指標とした評価を実施し、向上を目指した。
- ・リハビリ職員以外の職種（介護、看護、相談員 他）の間での違いによる変化を検証した。

確認できた効果、期待される効果：

- ・リハビリ職員以外の職種が積極的に関わった方は、評価結果が劇的に向上した。
- ・身体機能以外の側面を評価することで、利用者様、ご家族と評価結果を共有し、さらに意欲を高めることにつながった。

取り組み（2）「1年間のアルバム作り」

取り組み事業所名：特別養護老人ホーム グレイスフル上松

具体的な取り組み方法・進捗状況：

- ・利用者様のオンリーワンケアプランの実施と共に、それを表すためのツールとして一年間のアルバム作りを行った。
- ・事業計画にて取り組み、必要物品の購入、取り組みの主旨を職員に周知して始めた。
- ・毎月1人1枚ずつ写真を撮りためて年度末にアルバムを作成し、利用者様とご家族へ贈呈した。

確認できた効果、期待される効果：

- ・利用者様の満足と、コロナ禍で面会が限られているご家族へ利用者様の様子をお伝えできた。
- ・利用者様と職員、双方の一年間の歩みを振り返られるものとなった。

取り組み（3）「いくつになっても誰かの役に立てる喜びを」

取り組み事業所名：デイサービスセンター 第2グレイスフル辰野

具体的な取り組み方法・進捗状況：

- ・新聞を使用してのエコバッグづくりを実施した。
- ・今までの、制作した作品を外部に展示するだけでなく、地域の方に使用していただけるモノづくりを通し、誰かの役に立っている喜びを感じていただき、意欲向上につながることを目的とした。

確認できた効果、期待される効果：

- ・デイサービスでの活動に消極的であった利用者様が自主的・意欲的に活動に取り組まれる様子が見られている。
- ・活動を通し、地域の方との交流を行なうことができた。